

牛島西第一集会所 「大住地区ふれあい広場」 熟友の集い

3/16

何時も1.2月の寒い時期に閉寄り防止の一環として実施している事業であるが、今年は豪雪のため、3月の年度末となりましたが、皆さんが待ち望んでいたように寒さにめげず1時間位前から集合し、会話やカラオケで和気藹藹であった。



編集後記

今冬の豪雪の影響で大住地区社協事業の「ふれあい広場」が3月に変更、更には秋田市社協地区Bブロック研修交流会の担当になるなど、年度末ギリギリまでの事業展開であったため、「大住社協だより」の発行が予定より遅れたこととお詫び申し上げます。大住地区社協では、町内から推薦して頂く「福祉協力員」を全町内に配置し、一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に民生委員や町内会長などと協力して声かけや見守りを行う事が不可欠です。

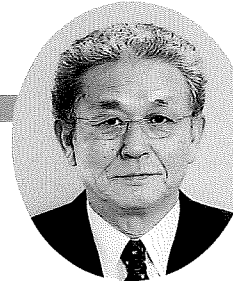
“福祉協力員の不在な町内は是非ご推薦をお願いします。”

大住社協だより

平成25年3月29日 No.26

秋田市大住地区社会福祉協議会発行

題字：秋田県社会福祉協議会会長 佐々木満 筆



大住地区福祉協力員について

大住地区社会福祉協議会

会長 梅 邑 供 治

この冬は度重なる寒波の襲来で積雪量が60cmを超え、平成18年以來の豪雪となっています。毎日の雪寄せで体ももう限界と悲鳴を上げている方々も多いのではないのでしょうか。大住地区の皆様には大変な毎日をお過ごしのこととお見舞い申し上げます。

大住地区社会福祉協議会の事業も敬老会やふれあい集会、福祉懇談会、子育て支援事業、地域サロン、グラウンドゴルフ大会等は各種団体や太陽幼稚園、大住小学校、藤間一寿弥社中の皆様のご協力のもと盛会に終えることが出来ました。ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

また、「救急医療キット（安心キット）」は大住地区には50セット配備されております。安心キットは救急救命活動での活用の効果もあり秋田消防署には全国から問い合わせや視察があるとのこと。自分で欲しいと思っている皆様は民生児童委員、福祉協力員、町内会長、社会福祉協議会事務局（電話834-5572）までご相談ください。

さて、秋田県の高齢化率は平成22年度には29.6%となり、全国一になりました。秋田市は24.1%でした。平成24年度は秋田県が30.4%、秋田市は24.9%で年々高齢化率は高まっております。

社会の高齢化に対応するためには地域での見守り体制の整備が重要であります。そのため、大住地区社会福祉協議会では、福祉協力員の組織化に取り組んでおります。福祉協力員は、100世帯に一人配置し、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の見守りと声かけによる安否確認などをするものです。大住地区には32町内中、16町内19名の福祉協力員がおります。町内の配置は5割程度と低く、地域での見守り体制は十分といえない状況にあります。まだ福祉協力員を設置していない町内会の皆様には早急にご推薦して下さるようよろしくお願い申し上げます。今年度は、民生委員との合同会議や研修会を開催し、意見交換や情報共有をしながら効率的な地域活動を行っているところです。

また、秋田市社会福祉協議会が平成25年2月に開催した福祉活動合同研修会において大住地区福祉協力員の活動について発表しました。

今後も皆様に住み慣れた地域で生きがいを持って安心して生活が出来るよう一致団結し取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、大住地区の皆様には健康管理に留意され今年も幸せ多き年でありませうようにご祈念申し上げます。



平成24年度 大住地区敬老会 挙行

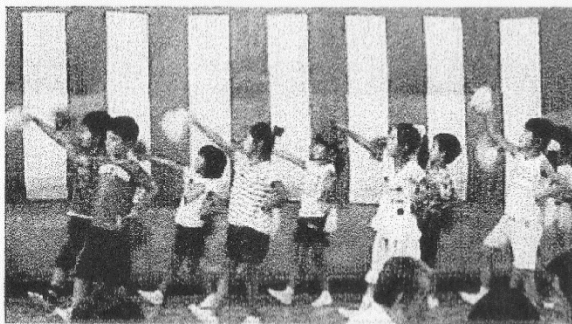
9/17 敬老会対象者および祝う側の来賓者や町内会長さんを始め、各種団体の皆様のご協力により今年度も暑い中、「青山脈」で合唱し、園児や児童とのふれあい、余興などで楽しんでいただきました。準備に携わって頂いた皆さんに感謝申し上げます。



主催者代表梅邑会長挨拶



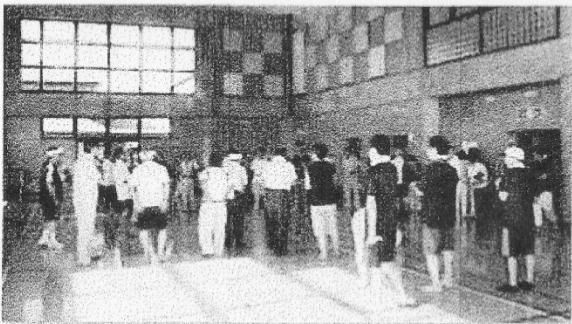
石井副市長お祝のこぼ



児童のダンス



園児からのプレゼント



当日、準備協力80名



なごやかな受付風景



全員合唱の歌詞カード(手づくり)



全員で合唱

安心キット (無料配布)



大住地区において、227名のご高齢者に配布しております。ご好評により更なる希望をお受け致します。大住社協にご相談下さい。

平成24年度大住地区社会福祉協議会 事業概要

月日	主要事業	備考
4/13	大住地区社協 理事会	レストハウス井畑
4/22	大住地区社協 評議員会	大住コミセン
5月	日赤社費強化月間	
6/29	大住地区社協 グラウンドゴルフ大会	太平山 GG
7/4	市社協グラウンドゴルフ大会へ参加	太平山 GG
7/27	大住社協、民児協、町内会長合同会議	大住コミセン
9/17	大住地区敬老会	大住コミセン
10/13	大住地区福祉協力員研修会	レストハウス井畑
11/9	大住地区社協 ふれあい集会	協和温泉四季の湯
12/6	大住小ボランティア委員との福祉懇談会	大住小
12/14	大住地区社協 子育て支援講座	大住小
12/16	大住地区社協 福祉協力員、民生委員合同会議	レストハウス井畑
12/23	大住地区社協 歳末助け合い募金配分委員会	レストハウス井畑
2/14	地域福祉活動合同研修会	児童会館
3/16	ふれあい広場	牛島西第一集会所

平成24年度 大住地区社会福祉協議会役員名簿

(平成23年4月～平成25年3月)

職名	氏名	住所	電話番号	備考
1	会長	梅邑 供治		
2	副会長	佐藤 要		
3	"	高橋 征一		
4	常任理事	高橋 重道		
5	"	平野 實則		
6	"	小松 友子		
7	"	森 加寿美		
8	"	小木田美喜子		
9	"	眞坂 芳明		
10	"	門脇 利成		
11	"	鈴木 裕子		
12	監事	伊藤 富雄		
13	"	中村 一六		
14	理事	渡辺 新		
15	"	高橋 功		
16	"	進藤 征彦		
17	"	長谷部三夫		
18	"	保坂 正勝		
19	"	川越 政美		
20	"	櫻 勝子		
21	"	今野 惺二		
22	"	藤原 勉		
23	"	嶋田 秀子		
24	"	佐藤 憲子		
25	"	皆川 勝美		
26	"	戸嶋 元美		
27	"	相川 弘子		
28	"	塚田 朋子		

平成24年度 各種募金等収納一覧表

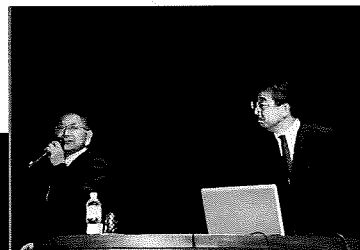
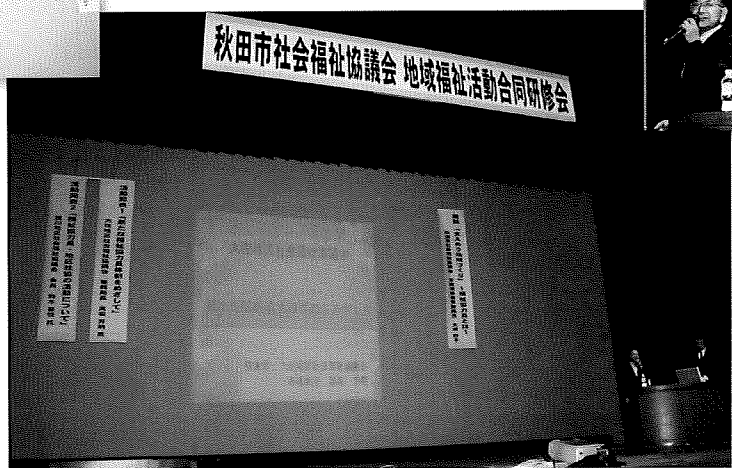
平成25年3月31日現在
大住地区社会福祉協議会

No.	町内会名	日赤社費	全戸会費	敬老会	赤い羽根	歳末助け合い
1	庚塚東	0	3,240	1,000	900	900
2	庚塚	0	10,080	2,800	7,600	2,650
3	いな穂	1,000	9,720	2,700	2,700	2,700
4	牛島西2丁目本町	3,500	14,400	6,000	20,000	5,000
5	庚塚南	26,000	30,960	8,800	30,100	8,800
6	牛島西第一	8,500	43,920	6,000	7,000	5,000
7	禰田南	46,500	70,560	18,800	10,000	10,000
8	庚塚西新町	0	19,080	5,300	21,200	2,850
9	おたかの橋	2,500	20,000	18,000	37,342	18,000
10	三皇竹原	7,000	59,400	16,500	10,000	5,000
11	牛島西4丁目	97,400	102,960	28,000	159,000	15,000
12	牛島東潟敷	3,000	72,000	24,300	36,000	12,150
13	牛島東潟敷南	12,000	43,560	12,200	12,200	12,200
14	大住南	16,000	45,000	18,000	37,000	6,000
15	大住北	24,000	26,000	14,000	45,000	5,000
16	大住団地	0	20,600	20,600	0	20,600
17	大住中央通	10,000	25,200	16,500	30,000	20,000
18	大住	28,300	52,920	16,500	56,720	22,350
19	露見幸町	20,500	19,080	5,200	5,200	5,200
20	仁井田潟中新町	5,500	38,160	10,600	31,800	5,000
21	仁井田潟中町	3,000	25,200	10,000	15,000	5,000
22	仁井田露見町	2,000	36,000	12,000	20,000	6,500
23	仁井田緑町	0	5,400	3,000	5,000	2,000
24	仁井田西潟敷	6,000	2,520	10,000	15,000	0
25	みなみ野	3,000	51,000	28,100	56,200	28,100
26	西潟敷北町	3,400	12,240	3,400	3,400	3,400
27	第2みなみ野	5,000	54,000	10,000	15,000	12,500
小計		334,100	913,200	327,100	689,362	241,500
28	学校関係				58,991	
29	商店・企業				52,055	
30	個人				13,000	
小計					122,046	
合計		334,100	913,200	327,100	811,408	241,500

2/14

秋田市社会福祉協議会 『地域福祉活動合同研修会』において

大住地区社会福祉協議会より活動発表
テーマ「新たな福祉協力員体制について」
於：児童会館



6/29

大住地区社会福祉協議会 主催 第1回グラウンドゴルフ大会開催する。

当日は好天に恵まれ、太平山グラウンドゴルフ場において大住地区社協初めてのグラウンドゴルフ大会を開催しました。



参加者代表との握手

♪若く明るい♪
歌声に

ふれあい集会

11/9 一人暮らし高齢者の皆さんを対象に小雨の中参加者56名は紅葉を楽しみに協和ダムを目指したが、前日の豪雨により紅葉は落葉となったダムの風景を眺め一路協和温泉四季の湯に向かった、お昼近くになったがお風呂に入る人などが多く昼食は12:30過ぎになり乾杯のビールを一気に飲み乾した。



初めて
参加しました



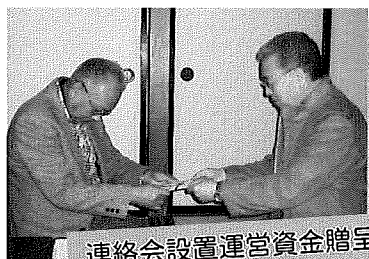
飲んで食べた後は
カラオケ!!
みんなイキイキ

24年度 福祉協力員研修会 開催

10/13 秋田市社会福祉協議会地域福祉課 藤原課長を講師に迎え福祉協力員研修会を実施した。その席上、昨年8月以降の福祉協力員を対象に委嘱状の交付を行い、福祉協力員相互の連携・協力強化を図るため、秋田市で初めての「福祉協力員連絡会」を設置しました。



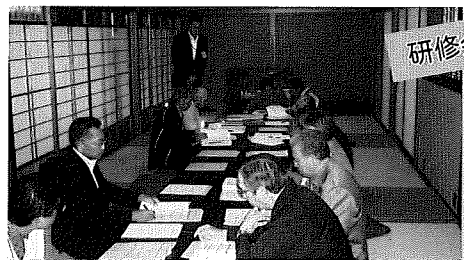
委嘱状交付



連絡会設置運営資金贈呈



委嘱状交付



研修会

秋田市社会福祉協議会地区Bブロック研修交流会 開催

3/22 秋田市社会福祉協議会主催の地区 B ブロック研修交流会が大住地区担当で開催しました。当日は8地区社会福祉協議会会長および秋田市社会福祉協議会常務理事兼事務局長が来賓としてご出席頂き、総勢23名で「各地区福祉協力員について」意見交換を行い、その後、懇親会で親睦を図った。

【地区 B ブロック】上北手、御所野、御野場・四ツ小屋、仁井田、牛島、築山、旭北、大住



秋田市社会福祉協議会地区Bブロック

12/14 子育て支援講座

大住小 1、2年生の保護者を対象に子育てに励んでいる皆さんの支援として講演会を開催しました。

子育て支援講座

プログラム

講話 「放課後子ども教室と放課後児童クラブ」について

講演：秋田市子ども未来部 子ども育成課 齋藤若子主任主査、大住児童館 藤川郁子厚生員
〇日時：平成24年12月14日(金) 14:45~15:35
〇会場：大住小 図書室
〇参加者：大住小低学年保護者、大住小小間校長他教師、大住地区社協役員等
☆主催者 挨拶 大住地区社会福祉協議会会長 梅邑 俊治
☆来賓 挨拶 大住小学校 校長 山岡 正典
☆質疑応答
主催：大住地区社会福祉協議会 協賛：秋田市立大住小学校

子育て支援講座に参加して
支援講座に参加して頂き感謝しております。沢田 留美
子供たちの取巻く環境を考慮に入れて常に見直し、家庭と密着し変更を加えてくた
ている秋田市での積極的な活動と大住地区、
厚生員の方々の協力、見えない努力などによ
り、子供たちの安心、安全を守り、下さり、
重宝に本心から「たと思」て下さり、
今の時代、多くの物の普及により孤立して
しまう様な環境の中で、地域の方々の
交流を計画し、色々な経験から人と人のふ
れ合い、心をはぐくむ工夫で時間を提供して
くださり、いる放課後子供教室への取り組み
の方々に感謝を深めることができた。また、
今回、保護者を対象とし、これからの未来
を担う子供への環境をより良く、家庭を色々
な形でサポートして下さる社会の形態と地
域の方々のお陰で支えられていること改めて
実感できた機会となりました。

12/6 大住小 ボランティア委員との福祉懇談会開催

大住地区社協の皆さんとの交流会にて
一二月六日大住地区社協の皆さんとの交流
会を行いました。社協ではどのような活動
しているかお話を聞いたり、ボランティア委
員会の活動を発表したりしました。皆さんは
「福祉のまちづくり」実現をめざした様々な
活動を行っていることが分かりました。
また、活動の発表の時は、自分のセリフを
しっかり、大きな声で言えるか心配だったけ
ど、うまく言えたのじゃないかと思いまし
た。ボランティア委員になって募金運動をし
たり、プルタブ、牛乳パック、ペットボ
トルキャップ回収など、人の役に立って
来てよかったです。キャップ四百個が
カの子供たちの命が助かるというの
と思えました。
私はこれまでの活動を通してボランティア
委員になって、いろいろな活動ができてよ
かったです。

ボランティア活動を振り返って
私がボランティア委員会に入ってから
残ったことは、募金についてです。呼びかけ
を行い、各教室をまわって皆さんに協力し
てもらいました。一人ひとりの力は小さいけれ
どもみんな力を合わせれば、大きな力となり
社会のためになるということを学びました。
ボランティアとは、困っている人に寄りそ
いやりやりの心で接することです。私は、ボラ
ンティア活動を通して困っている人を助ける
ことや、社会のために募金活動をして一人
も多くの人が助けられるように一生懸命頑
張りました。ボランティアをすると、人のため
になるけれど、私たちもすぐうれし
ちになります。「ありがとう」と言われると
やりがいがあるからです。小さいことから少
しずつ、人のためになることを見つけ、これ
からもボランティア活動を頑張っていきたい
と思います。

